

小鹿野町 生活カレンダー

2022 4月



今月の納税

町県民税 随時期
国民健康保険税 随時期
5月2日(月)までに納めてください。

〔マーク別会場案内〕色文字：子育て支援センター事業/▲子育て支援センター/●けんこう交流館(旧児童館)/◎保健福祉センター/■いきいき館/◆文化センター/★両神ふるさと総合会館/☆おがのこども園

人権標語『しめんねと すなおに言えたら 金メダル』小鹿野小学校 上井鉄平(令和3年度優秀作品)

日 SUN	月 MON	火 THU	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
3/27	28	29	30	31	4/1	2 ◆新型コロナワクチン予防接種
3	4 ▲開放 ■日中開放 ★図書館休館日	5 清明 ▲開放	6 春の全国交通安全運動 ▲開放 ●長寿筋トレ教室 ■夜間開放 ◎こころの悩み何でも相談	7 世界保健デー ▲発育測定・栄養相談 ■長寿筋トレ教室 ■日中開放	8 花祭り ▲開放 ▲すくすく(計測・発育相談) ■ステップ体操(動画)	9 ◆新型コロナワクチン予防接種
10	11 ▲開放 ■日中開放 ★図書館休館日	12 ▲ともだちになろう ◎認知症相談日 オレンジカフェ「笑顔」(長寿ハウス)	13 ▲開放 ▲お庭で遊ぼう(種芋植え) ●長寿筋トレ教室 ■夜間開放 ◆結婚相談日	14 ▲親子ふれあい遊び ●バランスボール教室 ■長寿筋トレ教室 ■日中開放	15 みどりの月間 ▲開放 ▲すくすく(離乳食相談) ●交流会 ★図書館休館日	16 ◆新型コロナワクチン予防接種
17 上川	18 ▲開放 ●子育てこころの相談 ◎ひきこもり相談 ■日中開放 ★図書館休館日	19 ▲お庭で遊ぼう(砂遊び) ◆認知症予防教室 ◆行政相談	20 穀雨 ▲産後ママのストレッチ ▲子育て相談 ●長寿筋トレ教室 ■夜間開放 ■体組成計測定日 ◆登記・法律相談 人権相談(両神庁舎)	21 ▲開放 ▲手形足形スタンプ ●乳児健診 ■長寿筋トレ教室 ■日中開放	22 ▲開放 ▲すくすく(手形足形) ■ステップ体操(動画)	23 子ども読書の日 ◆新型コロナワクチン予防接種
24	25 ▲開放 ■日中開放 ■骨密度・高精度体組成計測定日 ★郷土料理伝承ボランティア ★図書館休館日	26 ▲開放 ▲お庭で遊ぼう(夏野菜苗植え) ●バランスボール教室 ◎こころの悩み何でも相談 ◎認知症相談日	27 ▲年齢別講座 よちよちてくてく じゃんぷ ●長寿筋トレ教室 ■夜間開放	28 ▲こいのぼり作り ●1・6・2歳児健診 ■長寿筋トレ教室 ■日中開放	29 昭和の日	30 ◆新型コロナワクチン予防接種
5/1 メーデー	2 八十八夜 ▲開放 ■日中開放 ★図書館休館日	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日 端午・立夏	6 ▲開放	7 ◆新型コロナワクチン予防接種

3月1日現在 【世帯数】4,584世帯 【総人口】10,849人【男性】5,393人【女性】5,456人
2月中の異動 出生0人/死亡9人/転入13人/転出19人

役場の休日窓口開設日(両神庁舎のみ) | 土曜日の8:30~17:15(祝日を除く)
各種証明書の発行及び収納のみ

各種ゴミ収集日 | 各世帯に配布してあるごみカレンダーでご確認ください。
広報おがのは、行政区の皆さんのご協力で配布しています。
なお、役場窓口(両神庁舎)、公民館、図書館、子育て支援センターでも配布しています。

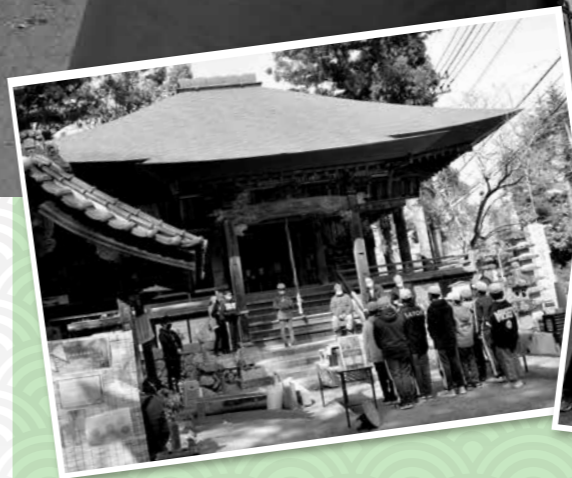
合角ダム貯水量状況
(令和4年3月15日現在)
貯水位 318.85m
貯水量 5,891,600m³
貯水率 57.5%
洪水期:10月~6月
総貯水量:10,250,000m³

広報おがの

2022 4 199号

CONTENTS

2 令和4年度予算	24 保健・福祉
4 information	27 無料相談
18 子育て支援	28 みんなの広場
20 図書館・生涯学習	30 情報版
22 病院だより・医療	



薬師堂マーケット 3/4

かつて盛んだった両神・薬師堂の市や緑日を再現することを目標に、両神小学校の5年生が「まちづくり学習」の取組として『薬師堂マーケット』を開催しました。詳細については、今月号P15【文化財ノート】をご覧ください。

環境保護のため、合併処理浄化槽設置にご協力ください!

令和4年度 一般会計予算

総額 76億7千5百万円(前年度比 1.9%減)

本町の財政はたいへん厳しい状況ではありますが、町民が希望をもって住み続けられるよう、人口減少対策をはじめ、町が抱える課題に挑み、「文化の香り高く将来に躍動するまち」の実現に向け、令和4年度の予算を編成しました。令和4年度予算は、76億7千5百万円、前年度比較1億5千万円の減となり、町議会3月定例会で可決されました。



主な事業

人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち

- 定住促進事業費(転入者や新婚・子育て世帯の住宅取得等への補助)
- 移住促進事業費(新たに地域交流支援員を委嘱し、関係・交流人口などと町民の交流促進事業を実施)
- 地域おこし協力隊事業費(地域おこし協力隊を活用し、移住促進に関する事業を実施)
- 関係人口創出推進事業費(空き公共施設等を活用し、ワーケーション・テレワーク推進事業を実施)
- みどりの村関連施設管理運営費(ワーケーションやプレパーク拠点施設として活用できるよう施設改修を実施)

本町の自然や特性を活かした地域経済の創生

- 産業イノベーション事業費(地域おこし協力隊を活用し、農業・林業・養蜂・花卉等の振興を図る事業を実施)
- 遊休農地解消総合対策事業費(耕運機を購入し、遊休農地解消に向けた取組に活用)
- 森林管理道改良事業費(森林管理道藤指線及び中尾線の改良工事を実施)
- 地域商社事業費(地域商社や地域活性化企業人を活用し、町の観光事業の活性化を図る事業を実施)
- 特定地域づくり事業費(特定地域づくり事業協同組合の運営への補助)

かがやく未来へ おがの人づくり

- 学校教育支援事業費(GIGAスクールの推進と小中学校へ生活指導補助員などを配置し教育支援を実施)
- 図書館維持管理費(電子図書を導入し、場所を問わずにデジタルデバイスを活用した図書館サービスの提供)
- 指定文化財管理費(春日町屋台保存庫修理事業への補助)
- 歌舞伎のまちづくり事業費(歌舞伎・郷土芸能祭の実施や小鹿野歌舞伎義太夫弾き語り後継者養成事業への補助)
- クライミングによるまちおこし事業費(クライミングパーク神怡館を会場とした大会を開催)
- ロードレース大会開催費(小鹿野ロードレース大会開催への補助)
- 体育館維持管理費(長若体育館屋根改修工事を実施)

すべての世代に配慮された社会保障の充実

- 子育て支援金給付事業費(第1子及び第2子の出産に対して5万円、第3子以降の出産に対して50万円を支給)
- こども医療費(こどもに係る医療費の一部を保護者に支給。令和4年10月から県内全域の医療機関で受給者証の利用が可能)
- 義務教育支援事業費(町内公立学校に通う児童・生徒に給食費及び教材費を支給)
- 般若の丘「いきいき館」費(空調設備更新工事を実施)
- 町社会福祉協議会補助金(運営費の補助。移送事業で使用する車両購入費に対して追加で補助を実施)
- 健康指導費(「第5期いきいき小鹿野健康日本21計画」等の策定業務や「いつでも健康相談」事業を実施)

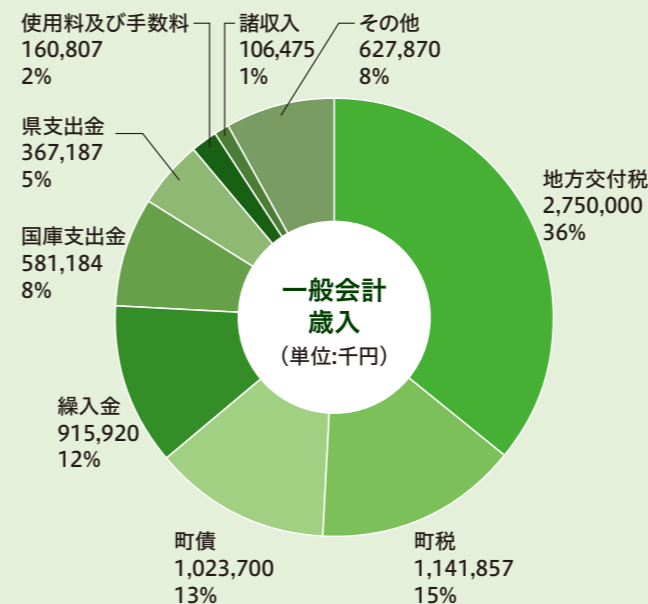
快適で安心して暮らせる環境の整備

- 道路管理費(ドローンを1台購入し災害発生時や人が立ち入れない場所の調査に活用)
- 急傾斜地崩壊対策事業費(急傾斜地崩壊対策事業として、大塩野地区及び薬師堂地区の地質調査及び測量設計を実施)
- 地域公共交通確保対策費(民間事業者が運行する乗合タクシー運行費への補助)
- 再生可能エネルギー推進事業費(家庭用太陽光発電設備及び蓄電設備の設置費への補助)
- 防災関係費(新型コロナウイルス感染症自宅療養者向けの備蓄品購入等を実施)
- 消防施設維持管理費(第5支団第2分団詰所建設工事を実施)
- やすらぎの丘公園維持管理費(墓地区画増設工事を実施)
- 庁舎整備事業費(新庁舎建設事業。令和4年12月完成予定)

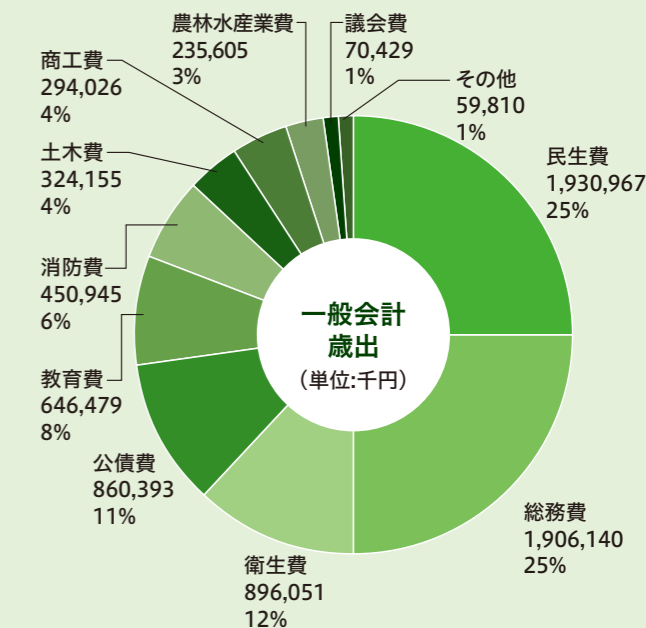
その他の事業

- 住民基本台帳関係事務費(マイナンバーカードを活用した「かんたん窓口システム」を導入)
- 町勢情報発信事業費(「小鹿野町のあゆみ(仮称)」を作成)
- 電子計算機管理運営費(新庁舎へ公衆無線LAN環境の整備を実施)

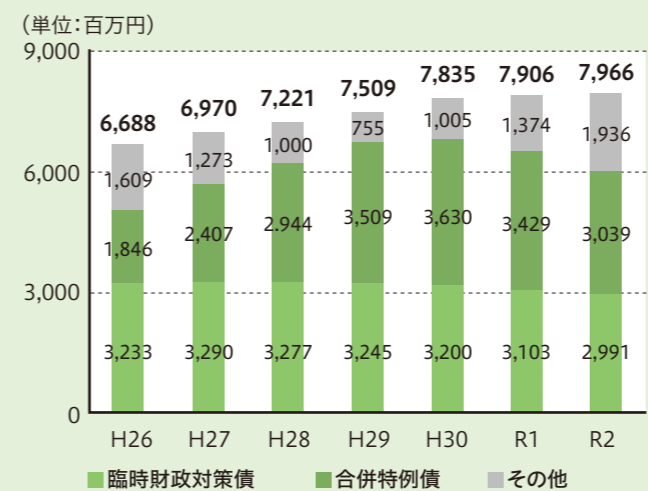
歳入



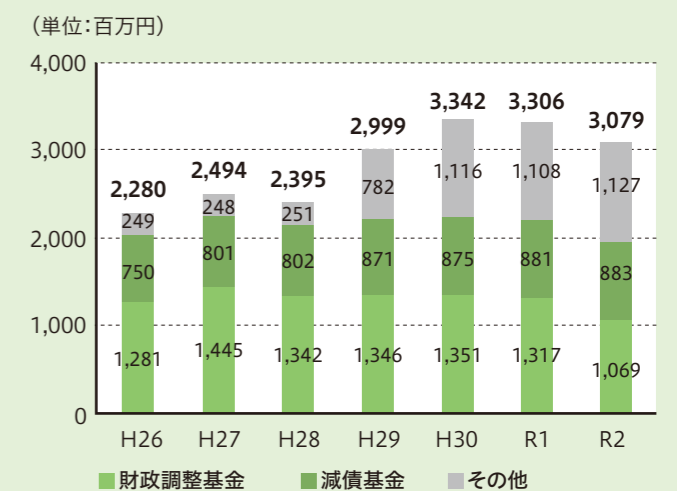
歳出



起債残高



基金残高



特別会計・事業会計

会計名	令和4年度予算(千円)	令和3年度予算(千円)	前年度比(%)
国民健康保険特別会計	1,440,015	1,417,818	1.6
後期高齢者医療特別会計	301,624	292,265	3.2
介護保険特別会計	1,674,023	1,687,822	△0.8
浄化槽設置管理等特別会計	158,100	154,000	2.7
病院事業会計	1,561,408	1,564,194	△0.2
国民宿舎事業会計	238,312	227,393	4.8

使途の明確化が必要な財源の充当

- 入湯税450万円は、観光費へ充当します。
- 消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増額分12,700万円は、社会保障4経費(年金、医療、介護、子育て)その他の社会保障施策に要する経費に充当します。



町長×地域プロジェクトマネージャー対談企画

なかの まさる
中野 克 氏(55歳) 地域商社おがのの経営者候補
 1966年生まれ、静岡県出身。1989年国立埼玉大学教養学部卒。
 1989年4月、旅行業界大手傘下の商社に就職。全国各地で宿泊業
 を起点とした観光振興に従事。2015年1月、同社を退職後、個人事業
 主として独立。首都圏含む各地で企業・団体等の創業支援に従事。
 2021年11月、地域商社の経営者候補として内定。現在に至る。

令和3年6月28日に町が出資して設立した「株式会社地域商社
 おがの」の経営者候補である地域プロジェクトマネージャーとし
 て、令和4年3月1日に着任いただいた中野克さんと森町長との対
 談を企画しました。
 対談では、「地域商社おがの」について中野さんと町長に語って
 いただきました。

——お互いの印象は？

町長 真面目そうな人だと思いました。誠実さが全身にでて
 います。

中野氏 私の町長の第一印象は、お会いする前は、ちょっと
 小柄に思えたんですけど、結構身長があって、快活なお人柄と
 お見受けしました。

——地域商社を作ろうとしたきっかけは？

町長 コロナ禍になる前から観光事業が危機に直面してい
 た。これを打開していきたいと思ったのが大きな動機で、しっ
 かりマネジメントできないと再生も難しい。

そこで、外部のプロ人材に来ていただいてお力添えをいた
 だきたいと思い立ったんです。

——今まで経験されたお仕事の中 でつながる部分はございますか？

中野氏 経営コンサルタントとして活躍しているときの相談は、事業再生が
 多く、「たち行かなくなっちゃったん
 だけどうしようか…」と思い悩まれ
 ている主旨がほとんどです。やり方は



色々ですが、結局、キーワードは「人」なんだと思います。
 経営が上手くいかない原因は実はいつもマネジメント。それ
 に従う社員の皆さんとの捻れがすごく大きく、やる気を失わせ
 ています。

町でいうと町長と、職員さんの関係にも一部は当てはまるの
 かも知れません。職場の「捻れ」の解消が私の役割でしょうか。

町長 なるほど。職場は「現場」だと思うんです。私なんか本
 当はずっと現場に行きたい方なだけで、なかなか立場上行
 けないんで…やっぱり現場に全てのヒント・答えがあるんだ
 と思います。特に、観光事業は、対面とサービスが全ての瞬間

で、そこで全てが決まってしまう。その現場を変えていか
 ないと新しい価値が生まれてこない。そこを疎かにしちゃう
 と大きな失敗をしてしまう。現場で全てが決まってくる。そこ
 を不断に改善していかないと再生っていうのは難しいと思
 う。役場の業務も同じなんです。

中野氏 町長がすごく良いことをおっしゃっていて、そういう
 風にお考えなんですね。おっしゃっているとおりだと思います。

町長 言うは易し、行うは難しだけだね。(笑)

中野氏 はい、本当に。(笑)現場第一を改めて肝に命じます。

町長 ぜひ、よろしく願います。

中野氏 現場って、実は答えをわかってるんだと思いますよ。
 それを早く吸いあげる。スピードアップも意識したいと思いま
 す。現場改善に時間をかけないことも大切です。

町長 そうだね。そこが遅いとね…。改善改革はスピード
 が大切です。

——道の駅を指定管理に出しました

町長 昨年12月議会で道の駅「薬師の湯」と「両神農林産物
 直売所」の指定管理を地域商社に出すことで議会承認を得ま
 した。かなり厳しい経営状況になっていますので、どんな形で
 てこ入れをすれば良いのかに注力してもらいたいと思います。
 両神山系の国立公園を一带とした観光ゾーンになっているの
 で、将来的には、道の駅、国民宿舎両神荘、クライミングパーク
 神怡館なども含めた形でゾーンで観光事業の再生を進めてい
 ければと考えています。

中野氏 お話しのステップで進めていくことが私も良いので
 はと思います。そこで道の駅を「笑顔あふれる交流起点に」と
 いうビジョンはどうでしょうか？

町長 いいね。みんなもそう思っているんじゃないかな。確か
 に色々な応用が利くんじゃないかと思えますよ。

中野氏 ありがとうございます。

町長 一方で、ソフト面だけでなく、時代も変わってきてい
 るのでハードの改修はしっかり町で手当する時期にも来てい
 ると感じます。

中野氏 はい。無理のない改修をご提案させていただきます。

この小鹿野のプロジェクトは、地域再生の最先端になるの
 ではないかと思っています。ここから住民の皆さんも楽しくなる小
 さな成功体験をどんどん発信していきます。多分どこでも真似
 できる。皆さんのやりがいになればと思っています。もしかし
 たらめっちゃ面白いプロジェクトになるのかもと内心わくわくし
 ています。ここに、皆さんが笑い合えるような施設を本当に作れ
 たら絶対に楽しいと思います。そのときは赤字が…って話にな
 らないと思います。



町長 そうだね。仕事には笑顔(ス
 マイル)が必要です。

中野氏 その主役はやっぱり従業員の
 皆さんなんです。従業員の皆さんも
 きっと同じことを望んでいると思いま
 す。その兆しを早く察知しないと、それ
 こそが私の仕事です。



——地域商社の未来について

町長 地域全体を最終的には、市場にできないかとの期待は
 あるんですよ。経済部門については全部を任せちゃうくらいの
 気持ちでいいんじゃないかなと。その推進母体になってもらう
 ことが町自体の再生の大きなエネルギーになってくるのでは
 ないか。そこをしっかりと行政としてサポートしていきたい。今後
 も、伸びしろがあってマネジメントで改善できそうな所は商社
 にどんどん任せていきたい。地域経済循環の要となればとい
 うのが究極的な目標です。

中野氏 すごく壮大で身の引き締まる思いです。あまり大風呂
 敷を広げるお話はできないと思っているんですけど、その一步
 としての「笑顔の交流起点に」地域商社がなることでお返しでき
 ればと思います。ほとんどが町の職員の皆さまがやっています
 から、いつでも人事交流をして、こっちを得意だった人がこっち
 で活かせるかもしれない。そういうのもありと思うんです。

町長 町の職員もできるだけ多くの接点をお願いしたいね。
 地域の大切な担い手だからね。

中野氏 はい。できるだけ早くお考えのことに近づきたいと思
 います。一足飛びにいけるとは思ってないですけど。町長がお考
 えのようなことが結果となっていけば理想なのかなと感じます。

——結びに

中野氏 正式な社長着任には約1年の猶予があります。その
 全てをスピードアップに当てたいです。タイムリミットは常に
 意識して取り組んでいきたいと思っています。いずれにしても
 町の皆さんが今日にでも「なんかあそこへ買い物行こうか」「お
 風呂に行こうか」って言ってもらえるように、まずは発信したい
 と思います。地域の皆さま、「地域商社おがの」をどうぞよろし
 くお願い申し上げます。



冷房機能を伴う機器の設置工事費を助成します

町では、近年増加している熱中症の被害低減を目的として、町民の皆さんが冷房機能を伴う機器(以下「冷房機器」)の設置工事をする場合に、その経費の一部を助成します。

受付期間 ● 4月11日(月)～8月31日(水) 8:30～17:15

対象住宅(賃貸物件を含む) ● 申請者が入居した時点から申請時点までに冷房機器を設置したことがない住宅

対象者 ● 小鹿野町に住所があり、町税の滞納がない世帯の世帯主

対象工事 ● 町内業者が施工する3万円以上の冷房機器設置工事のうち、申請時に工事未着工で令和4年度内に完了する工事

助成金額 ● 対象経費の2分の1以内の額(上限5万円)

※千円未満の端数切り捨て

留意事項

■ 工事を伴わない冷房機器の設置や冷房機器の修理・交換については助成対象となりません。

■ 予算額に到達しなかった場合には第2回以降の申請受付期間を設けます。

■ 受付期間内で申請金額が予算額を上回った場合は、先着順で対応します。

■ 工事の着手は交付決定通知を受け取った後にお願いします。

■ 郵送での申請は受理できません。

■ 町から検査・報告を求める場合があります。

※詳細については両神庁舎・産業振興課へお問い合わせください。

申込&問合せ ● 両神庁舎・産業振興課へ申請してください。両神庁舎・産業振興課 ☎79-1101

店舗・住宅リフォーム資金を助成します

町では、町民の皆さんが店舗・住宅・併用住宅をリフォーム(改修工事)する場合に、その経費の一部を助成します。

受付期間 ● 4月11日(月)～8月31日(水) 8:30～17:15

対象者 ● 次のどちらにも該当する人

■ 小鹿野町に住所及び所在があり、町税の滞納がない個人又は法人

■ 助成対象となるリフォーム工事について、町で実施している他の助成制度を受けていない人

対象工事 ● 町内業者が施工する20万円以上の工事のうち、申請時に未着工で令和4年度内に完了する工事

助成金額 ● 工事費の10分の1以内の額(店舗部分は上限20万円、住宅部分は上限10万円)

※千円未満の端数切り捨て

留意事項

■ 受付期間内で申請金額が予算額を上回った場合は、先着順で対応します。

■ 工事の着手は交付決定通知を受け取った後にお願いします。

■ 郵送での申請は受理できません。

■ 町から検査・報告を求める場合があります。

※詳細については両神庁舎・産業振興課へお問い合わせください。

申込&問合せ ● 両神庁舎・産業振興課へ申請してください。両神庁舎・産業振興課 ☎79-1101

高齢者の補聴器購入費を助成します

高齢者の人で聴力機能が低下し、ご家族等とコミュニケーションを取ることが難しくなっている人を対象に、補聴器を購入する費用の一部を助成します。

対象者 ● 次のすべてに該当する人

■ 小鹿野町に住所がある満65歳以上の人

■ 町民税非課税世帯

■ 聴覚障害による身体障害者手帳を所持していない人

■ 医師が補聴器の必要性を認める人(医師の意見書が必要です。)

助成の対象 ● 補聴器

※「集音器」は助成の対象となりません。

助成金額 ● 上限2万円

申込&問合せ ● 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109

農業振興に関する補助金のお知らせ

問合せ ● 両神庁舎・産業振興課 ☎79-1101

農地活用事業補助金

町の農業振興及び町内の遊休農地有効活用のために新たな取組へチャレンジする人に「農地活用事業補助金」を交付します。

対象者 ● 次のどちらかに該当する人

■ 町内に住所を有する個人又は法人

■ 町内に住所を有する個人又は法人で構成する団体

対象事業 ● 詳しくは町ホームページに掲載する交付要綱をご覧ください。

【再活用事業の例】

遊休農地で緑肥作物栽培、渋柿、かぼす栽培等

※果樹については、補植を除きます。

【提案事業の例】 ● 次のどちらにも該当する人

遊休田でマコモダケ栽培、遊休畑で山椒栽培、営農型太陽光発電下でブルーベリー栽培等

条件等 ● 次のどちらにも該当すること

■ 町内の農地で事業を実施すること。

■ 町税の滞納がないこと。

補助金額

【再活用事業】

補助対象経費の8割以内の額(上限5万円)

【提案事業】

補助対象経費の6割以内の額(上限50万円)

※千円未満の端数切り捨て

申請方法 ● 4月15日(金)～28日(木)の間で申請を受け付けます。詳細については両神庁舎・産業振興課へお問い合わせください。申請書は、両神庁舎・産業振興課にて配布しています。また、町ホームページからダウンロードもできます。

※今年度の補助対象者は再活用事業8件、提案事業3件を

予定しています。

その他

■ 補助金受給後の翌年度から3年間は農地の状況等の報告をお願いします。

■ 受給者は、農業後継者や地域農業者への情報提供に努めてください。

しゃくし菜栽培参入支援補助金

町の農業振興及び町内農地の有効活用を目的とした「しゃくし菜栽培参入支援補助金」を交付します。

対象者 ● 町内に住所を有する個人又は法人で、過去5年間、しゃくし菜の出荷実績がないこと。

条件等 ● 次のすべてに該当すること

■ 500㎡以上の町内の農地で、新たにしゃくし菜を栽培すること。

■ 栽培したしゃくし菜を販売すること。

■ ちちぶ農協が開催する栽培講習会に参加すること。

■ 町税の滞納がないこと。

補助金額 ● 栽培に必要な経費の1/2以内の額(上限20万円)

※千円未満の端数切り捨て

申請方法 ● 希望者は、4月25日(月)までに両神庁舎・産業振興課へご連絡ください。

※今年度の補助対象者は3人を予定しています。

その他

■ 補助金受給後の翌年度から3年間は栽培状況等の報告をお願いします。

■ 補助金受給後の翌年度から3年のうちに、1回以上の出荷実績がない場合は、補助金の返還をお願いすることがあります。

有害鳥獣防護柵等設置費を補助します

町では、農作物を有害鳥獣から守るために設置する電気柵や防護柵の購入にかかる費用に補助金を交付しています。

対象者 ● 町内に住所を有し、自ら農業を行い町内の農地に電気柵や防護柵を設置した人

※町税を滞納している人は、補助が受けられません。

補助金額 ● 設置した経費の8割以内の額(上限10万円)

※百円未満の端数切り捨て

留意事項

■ 人件費、ハンマー等の工具、防獣アラーム、防獣ライトは対象外です。

■ 町から検査・報告を求める場合があります。

申請書類 ● 補助金交付申請書、資材等購入明細書・領収書、設置場所の状況写真

申込&問合せ ● 申請書類を持参のうえ、両神庁舎・産業振興課へ申請してください。

両神庁舎・産業振興課 ☎79-1101

国民健康保険、後期高齢者医療制度加入者 ～人間ドック健診費補助金のご案内～

令和4年度より、町立病院総合健診センター以外の医療機関で受診する人間ドックについて、一定の検査項目を満たしていれば補助の対象となります。詳細については、福祉課へお問い合わせください。

補助額 ● 上限額3万円(年度1回まで)

申請方法 ● 申請書、保険証、領収書、健診結果表の写し、

通帳をお持ちのうえ、福祉課に申請してください。

※令和4年4月1日以降に受診した健診が対象です。

※引き続き、町立病院総合健診センターでの受診も対象です。申請書を保健福祉センター又は両神庁舎(住民生活課)に提出してください。

問合せ ● 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4103

心身障害者自動車等燃料費の給付対象者を拡大します

令和4年4月1日から下肢障害者は、ご家族が運転する場合も燃料費の支給対象となりました。

対象経費 ● 給付申請後、給付資格認定された月以降の燃料費

給付額 ● 1ℓ当たり50円(自動車30ℓ/月まで、バイク5ℓ/月まで)

申請方法 ● 運転免許証、車検証、障害者手帳、本人名義の通帳をお持ちのうえ、福祉課に申請してください。

※福祉タクシー利用料金助成又は難病患者通院交通費補助を受けている場合は対象となりません。

問合せ ● 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109

対象区分	所有者及び運転者		
	等級等	本人	家族
身体障害者手帳	1・2・3級	○	×
	下肢障害	○	○
	体幹障害	○	×
	視覚障害	○	○
療育手帳	㉠・A・B	○	○
精神障害者保健福祉手帳	1級	○	○
障害児(18歳未満)	等級は問わない	○※	○

対象サービス	所有者及び運転者		
	等級・手帳の所持等	本人	家族
児童発達支援	問わない	-	○
医療型児童発達支援	問わない	-	○
放課後等デイサービス	問わない	○※	○

※免許がある場合

頑張ろう！小鹿野町！最大20%戻ってくるキャンペーン

町では、コロナ禍における地域内消費を活性化し、感染症予防対策の観点から直接現金の受け渡しをしないキャッシュレス決済を促進させるため、「PayPay」と連携のキャンペーンを行います。

対象期間 ● 4月1日(金)～30日(土)

内容 ● 地域内対象店舗で対象期間中に、キャッシュレス決済サービス「PayPay」で決済すると、最大20%のPayPayポイントを付与します。

対象店舗 ● 地域内のPayPay加盟店のうち中小規模事業者

※病院・調剤薬局・大手チェーン店等を除きます。

※個別の対象店舗はPayPayアプリや店頭でご確認ください。

条件 ● PayPay残高、PayPayカード、ヤフーカード、PayPayあと払い、PayPayあと払い(一括のみ)での決済が対象

付与上限 ● 3,000円相当/回 10,000円相当/期間

問合せ ● 両神庁舎・おもてなし課 ☎79-1100

西秩父商工会 ☎75-1381

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求を受け付けています

令和2年4月から「第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求を受け付けています。

対象 ● 令和2年4月1日(基準日)において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける人(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族1人に支給されます。

■戦没者等の死亡当時のご遺族で

①令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者等の子

③戦没者等の(1)父母(2)孫(3)祖父母(4)兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件により、順番が入れ替わります。

④左記①から③以外の戦没者等の三親等以内の親族(甥、姪等)

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

支給金額 ● 25万円(5年償還の記名国債)

請求期限 ● 令和5年3月31日まで

※請求期限が過ぎると、第11回特別弔慰金の請求ができませんので、ご注意ください。

問合せ ● 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109

町営住宅の入居者を募集します

募集期間 ● 4月4日(月)～22日(金)

申込&問合せ ● 両神庁舎・建設課 ☎79-1204

町営住宅美屋団地

募集戸数 ● 1戸(抽選)

物件構造 ● 木造2階建3LDK72.86㎡

所在地 ● 小鹿野町小鹿野1278番地(やすらぎの丘公園西約200m)

家賃 ● 所得により決定 **敷金** ● 家賃の3カ月分

駐車場 ● 2,500円/台(月額)

町営住宅春日団地

募集戸数 ● 1戸(抽選)

物件構造 ● 木造2階建2LDK65.61㎡

所在地 ● 小鹿野町小鹿野1911番地(小鹿野小学校西約100m)

家賃 ● 所得により決定 **敷金** ● 家賃の3カ月分

駐車場 ● 2,500円/台(月額)

入居資格

- 現に同居し、又は同居する親族がいること。
- 所得月額が扶養控除後15万8,000円以下であること。
- 自ら居住するための住宅を必要としていること。
- 申込者本人を含む同居世帯の全員が暴力団員でないこと。
- 国・地方税を滞納していないこと。

手話通訳者養成研修(準備課程)の募集をします

手話通訳者になり、聴覚障害者のコミュニケーションや社会参加を支援する意欲のある人を募集します。

日時 ● 5月13日(金)～7月19日(火)

毎週火、金曜日19:00～21:00(全20回)

場所 ● 秩父市福祉女性会館

対象 ● 次のすべてに該当する人

■手話奉仕員養成研修修了者

■埼玉県手話通訳者試験(全国統一試験)を受験して手話通訳者を目指す人

■手話通訳者養成研修(通訳Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)を引き続き受講する

意思のある人

■秩父郡市内に居住又は通勤する18歳以上の人

※受講審査を実施します。

費用 ● 無料(教材費は受講生負担)

定員 ● 20人

申込&問合せ ● 4月1日(金)～26日(火)の間に保健福祉センター・福祉課へお申し込みください。

※4月26日(火)必着

保健福祉センター・福祉課

☎75-4109 FAX75-4710

「小鹿野町の小学校再編整備方針及び実施計画(案)」に対する答申

令和3年11月24日小鹿野町教育審議会に諮問した「小鹿野町の小学校再編整備方針及び実施計画(案)」について」の答申が、令和4年2月15日付けで小鹿野町教育委員会に提出されました。答申の内容は次のとおりです。

諮問事項

「小鹿野町の小学校再編整備方針及び実施計画(案)」について

答申

①「小鹿野町の小学校再編整備方針及び実施計画(案)」の「再編整備方針(案)」部分に基づき、小学校統合を進めることが望ましい。

ただし、「実施計画(案)」の内容の「小学校統合の基本方針及びスケジュール」については、以下のとおりに進めることが望ましい。

【基本方針】

- ・三田川小学校、長若小学校、両神小学校を小鹿野小学校に統合する。
- ・統合年度については、町内小学校が極小規模化となり複式学級が増えていることを踏まえると、「令和6年4月から令和8年4月までの間」とすることが望ましい。具体的な統合年度については、今後教育委員会が各地域で説明会を行い、保護者や地域住民の意見や希望を、アンケートなどによりよく聴取して、最終的に決定していくことが望ましい。
- ・統合の方法については、小学生や幼児の保護者の大半は、「一斉統合」を希望しているようであるが、教育審議会では、「一斉統合」と「段階的統合」のどちらがより望ましいのかという意見の一致をみることはできなかった。統合の方法については、今後教育委員会が各地域で説明会を行い、保護者や地域住民の意見や希望をアンケートなどによりよく聴取

して、最終的に決定していくことが望ましい。

- ・統合に向けて調整・協議する事項が発生した場合には、統合準備委員会を組織・設置して検討するものとする。
- ②統合による教育効果により、子どもたちの豊かな人間性や知識・技能等の能力のさらなる向上に努めること。
- ③統合前は、積極的に交流事業・授業を計画し、統合に際しての子どもたちや保護者の不安を軽減するように配慮すること。
- ④子どもたちが希望や楽しみをもち、統合して良かったと思えるような統合にするために、町教育行政や保護者、地域が力を合わせて取り組んでいけるようにすること。

まとめ

この答申は、少子化が進み小学校が極小規模となる小鹿野町の子どもたちの社会性を育み、豊かな成長と教育環境の充実を目的とした、「小鹿野町の小学校再編整備方針及び実施計画(案)」について、全町的、中長期的な視点に立ち当面する課題を踏まえて審議したものです。そのため、今後の計画の進行、施策の実施にあたっては、諮問いただいた「小鹿野町の小学校再編整備方針及び実施計画(案)」に沿って、必要な説明や協議・調整を重ねる中で、保護者や町民の皆さんの理解と協力をいただきながら、遅滞なく進められることを要望いたします。

以上が、小鹿野町教育審議会から提出された答申の内容です。

答申を受けた教育委員会では、対応について協議した結果、教育審議会からの答申内容を尊重し、施策を進めていくことに決定しました。今後も子どもたちにとって、より望ましい教育環境の整備に向けて取り組んでまいります。

問合せ●両神ふるさと総合会館・学校教育課 ☎79-1201

都市計画案の縦覧のお知らせ

小鹿野都市計画の変更にあたり、都市計画法第17条に基づく都市計画案の縦覧を次のとおり行います。

都市計画案の縦覧

期間●4月12日(火)～26日(火)8:30～17:15

※土・日を除く

場所●両神庁舎・建設課、埼玉県都市計画課、埼玉県秩父県土整備事務所

内容●「小鹿野都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の変更案(埼玉県決定)

案に対する意見書の提出

対象●小鹿野町の住民及び利害関係人

提出方法●持参、郵送又は埼玉県電子申請届出サービス

(電子申請届出サービスの詳細については、問合せの埼玉県都市計画課ホームページをご確認ください。)

提出期限●4月26日(火)17:15 ※期日必着

提出先●両神庁舎・建設課、埼玉県都市計画課又は埼玉県秩父県土整備事務所

問合せ●両神庁舎・建設課 ☎79-1204

埼玉県都市計画課 ☎048-830-5341

※都市計画案については埼玉県都市計画課ホームページでも確認できます。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1102/toshikeikakunosintyoku/index.html>



固定資産課税台帳等の閲覧と縦覧のお知らせ

令和4年度固定資産課税台帳の閲覧

固定資産課税台帳(名寄帳)は、自己所有の資産について閲覧できます。なお、借地(家)人が地(家)主から借りている当該資産についても閲覧できます。5月31日(火)までは無料です。

令和4年度固定資産縦覧帳簿の縦覧

【土地】所在・地番・地目・地積・評価額

【家屋】所在地・家屋番号・種類・構造・床面積・評価額

※小鹿野町所在の土地・家屋に対して課す固定資産税の

納税者であれば、無料で縦覧できます。

期間●【閲覧】4月1日(金)～

【縦覧】4月1日(金)～5月31日(火)

※土・日・祝日を除く

時間●8:30～17:15

場所●両神庁舎・税務課

その他●本人確認書類(運転免許証等)をご持参ください。

問合せ●両神庁舎・税務課 ☎75-4124



小鹿野町教育審議会 勅使河原委員長(写真左) 齋藤副委員長(写真中央)

行政手続きにおける押印の見直しを行いました

町では行政手続きを簡素化し、町民の皆さん等の負担を軽減するとともに、手続きのオンライン化を進めるため、町民や事業者の皆さんが町に提出される申請書等への押印を令和4年4月1日から段階的に廃止します。

今後も国・県の方針や制度改正を踏まえ、廃止となったものについては、国・県に準じた見直しを行います。

押印を廃止することに伴う手続きの詳細については、各手続きを所管する部署へお問い合わせください。

問合せ●両神庁舎・総務課 ☎75-1221



狂犬病予防注射のお知らせ



狂犬病予防注射は、毎年1回行うことが法律で義務付けられています。狂犬病は、発症すると治療がなく致死率がほぼ100%の恐ろしい病気です。

予防注射の目的は、愛犬への予防はもちろんですが、人への感染防止にもなります。集合狂犬病注射又は動物病院で必ず注射をしましょう。

集合狂犬病注射

費用 ● 1頭につき3,500円(注射2,950円 注射済票手数料550円)

※集合狂犬病注射の会場で新規登録を併せて行う場合は、1頭につき6,500円です。

(登録手数料3,000円 注射2,950円 注射済票手数料550円)

お願い

■注射を受ける際は、送付したハガキをお持ちください。

■つり銭のないようお願いいたします。

※移動時間の影響等により多少前後することがありますのでご了承ください。また、注射はどこの会場でも受けられます。

飼い主の皆さんへ

■鑑札・注射済票は犬に装着してください。

■綱や鎖でつなぐか、柵や檻など囲いの中で飼いましょう。

■散歩は綱をつけてください。フンの始末は必ず行ってください。

■犬門票シールの全配布はしませんので、希望のある人は、会場又は住民生活課までお申し出ください。

犬の死亡、飼い主の住所変更等

犬が死亡したときや飼い主の住所が変わった時は住民生活課へご連絡ください。

問合せ ● 両神庁舎・住民生活課 ☎75-4170

令和4年度集合狂犬病予防注射日程

期日	会場	時間
4/19 (火)	宗吾神社	10:00~10:20
	長若生活改善センター	10:30~10:50
	日本武神社	11:00~11:10
	伊豆沢集会所	11:30~11:40
	泉田会館	13:10~13:30
	信濃石会館	13:40~14:00
	役場小鹿野庁舎裏	14:10~15:00
4/20 (水)	大富集会所	10:00~10:20
	倉尾出張所	10:30~10:50
	新井会館	11:10~11:40
	龍頭神社入口	13:10~13:20
	納宮休憩所	13:30~13:40
	三ヶ原集会所	13:50~14:00
	間明平運動場	14:10~14:20
4/21 (木)	三田川小学校プール脇	14:30~14:50
	煤川僻地保健福祉館	10:00~10:10
	旧大谷分校	10:20~10:30
	小森諏訪神社	10:40~11:10
	下薄農民センター(両神2区)	11:20~11:40
	出原大谷橋	13:10~13:20
	日蔭集会所	13:30~13:40
	上薄生活改善センター	13:50~14:00
	役場両神庁舎前	14:10~14:50

ちちぶ安心・安全メールなどをご活用ください

町で発令する避難情報等は防災行政無線での放送のほか、メール配信サービス「ちちぶ安心・安全メール」や「小鹿野町公式LINE」でもお知らせしています。サービスの利用には事前登録が必要です。町外にいる場合でも、重要な情報を手に入れますので、ぜひご活用ください。

ちちぶ安心・安全メールへの登録はこちら

インターネットに対応している携帯電話、スマートフォンから右記の専用サイトにアクセスして、表示されるメニューにしたがって登録してください。



<https://service.sugumail.com/chichibu/>

小鹿野町公式LINEへの登録はこちら

LINEの「友だち追加」から「ID検索」で「@ogano」を登録、又は右のコードから表示されるメニューにしたがって登録してください。

問合せ ● 両神庁舎・総務課 ☎75-1221

LINE@



@ogano

大地震に備え、家具の固定をしましょう

マグニチュード7クラスの首都直下地震は、今後30年以内に70%の確率で発生すると予想されています。首都直下地震の被害イメージに近いとされている阪神淡路大震災では、死者は約6,400人に及び、死者の80%以上が家屋の倒壊や家具等の転倒による圧迫死だったとされています。このような大地震から自分の命を守るための備えとして、

日頃から家具の固定に取り組みましょう。

また、埼玉県では「家具固定サポーター登録制度」を実施しています。家具等の固定について、専門家への相談、見積り(無償)及び施工(有償)を依頼できますので、ぜひご利用ください。

問合せ ● 両神庁舎・総務課 ☎75-1221

生活保護制度をご存知ですか？

生活保護制度は、生活に困窮する世帯に対して必要な生活を保障し、同時に一日でも早く自立できるよう支援する制度です。

生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はどなたにもあります。お気軽にご連絡ください。

こんな人が受けられます

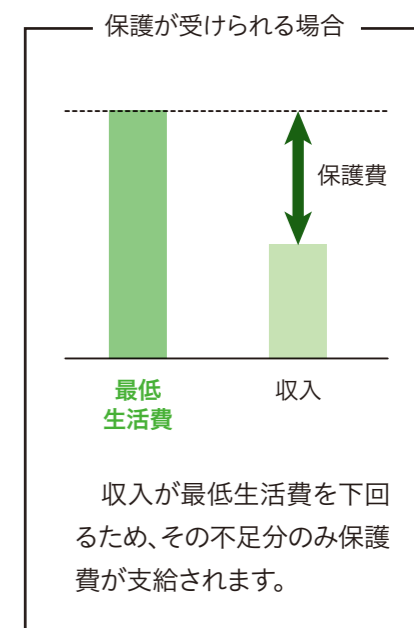
収入、預貯金がないか、あっても少なく生活費や医療費に困っている世帯 ※資産・能力などすべての活用が要件であり、民法上の扶養義務者(曾祖父母～曾孫、兄弟姉妹、配偶者)の扶養は生活保護に優先します。

保護費の額

「最低生活費」と保護を受給する世帯の「収入」を比べ、「収入」が下回る場合はその不足分を支給します。(図参照)

※生活保護を受給する要件や「最低生活費」は個々の世帯の状況により異なります。上記のほか細かな規定がありますので、詳しくは下記の間合せ先にご相談ください。

問合せ ● 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109
秩父福祉事務所 ☎23-2115



マイナンバーカードの交付申請、マイナポイント等への利用登録支援について

町ではマイナンバーカードの普及促進のため、カードの交付申請、マイナポイントや健康保険証への利用登録などの支援を両神庁舎・住民生活課で実施しています。お気軽にお問い合わせください。

マイナンバーカードの取扱い業務時間

通常窓口 ● 平日(月～金)8:30~17:15

臨時窓口 ● 4月23日(土)9:00~17:00

問合せ ● 両神庁舎・住民生活課 ☎75-1418



小鹿野町副町長に持田孝史さん

町議会3月定例会において、小鹿野町副町長に持田孝史さん(皆野町)を選任する議案が可決されました。



こんにちは。町長です。 ~小学校統合について~

新型コロナウイルス感染症のオミクロン株が猛威を振るい当町でも多くの感染者を数える状況となっております。町民の皆様にはワクチンの追加接種(3回目)も始まっておりますので、ご利用いただくとともに普段からの感染予防対策の徹底を引き続きお願いを申し上げます。

さて、コロナ禍の影響もあるかも知れませんが当町の少子化のスピードも加速化しており、令和3年度の町内出生者数は20人となってしまいました。町の子育て支援は県下でもトップクラスの手厚い施策を行っておりますが、その効果も現れない厳しい現実となっております。やはり雇用の場の確保や住宅対策、結婚支援など若者定住のための施策を総合的に進めないと少子化の歯止めは非常に厳しいものと思っております。

このような少子化の現状の中、町内4校ある小学校の極小規模化が進み複式学級が増加するなど子どもたちの学校での生活や、学習指導・学校運営等で様々な課題が出現しております。町教育委員会では、このような現状を踏まえ令和元年度に「小鹿野町学校教育推進会議」、令和2年度に各小学校ごとに「地区学校推進協議会」を設置し、PTAや学校教育支援者等の皆様に参加いただき、今後の小鹿野町の学校教育のあり方や望ましい教育環境等についてご協議いただきました。その中で特に小学校統合についての様々なご意見をいただき、教育委員会が早急に考え方や方向性の案を示すべきなどのご提言を賜りました。

これらのご意見ご提言を踏まえ令和3年度、教育委員会で「小鹿野町の小学校再編整備方針及び実施計画(案)」をとりまとめ、地域代表者、保護者代表者、学校教育・社会教育関係者等で構成する小鹿野町教育審議会にその案について諮問し、本年2月15日付け審議会から答申をいただきました。

答申の概要は、小学校統合を進めることが望ましい。ただし、小学校統合の基本方針及びスケジュールについては、①三田川小学校、長若小学校、両神小学校を小鹿野小学校に統合する。②統合年度は、令和6年4月から令和8年4月までの間とすることが望ましい。具体的な統合年度は教育委員会が各地域での説明会、保護者等へのアンケートなどを実施し決定していくことが望ましい。③統合の方法は、一斉統合と段階統合のどちらの方法がより望ましいか審議会での意見の一致をみることが出来なかったため、統合年度同様の対応方法が望ましい。などの内容となっております。

今後、教育委員会ではこの答申を尊重し、各地域での説明会の開催や保護者等へのアンケート調査の実施などを踏まえ、小学校統合の成案をとりまとめていくことになります。私としては統合が現在や未来の子どもたちにとって良かったと思えることが一番だと思いますので、ぜひ「子どもファースト」で統合の議論をしっかり進めてもらうことを願っています。

小鹿野町長 森 真太郎

Let's Try ボルダリング ~クライミングによるまちおこし~ vol.32

小鹿野中学校との連携 ~体育の授業への導入~

クライミングパーク神怡館がオープンしてから、1年半が経過し、少しずつではありますがボルダリングスポーツへの関心が秩父地域全体に広がってきたように感じます。

小鹿野中学校でも体育の授業の一環としてボルダリングスポーツが導入されました。自分なりに工夫し、体の使い方を考えながら登ることで「思考力」と「体力」を同時に鍛えることができます。

子どもたちの上達スピードに驚かされる毎日です。

問合せ●クライミングパーク神怡館☎26-7805



小鹿野町に住んでいる外国人の皆さんへ 生活のなかで困っていることはありますか？

小鹿野町に住んでいる外国人の皆さんで、困っていることや相談したいことがありましたら、相談にのってくれるキーパーソンを紹介します。相談したい人は下の連絡先へ連絡をしてください。
連絡先●総務課・国際施策担当☎75-1221
受付時間●平日8:30~17:15

※外国人向けの情報のため、やさしい日本語で表記し、読み仮名がふってあります。



原島 達明 (英語が得意)



荒谷 哲巨 (英語・中国語が得意)



西澤 英子 (中国語が得意)

多文化共生キーパーソンとは、外国人住民に対する行政情報等の伝達や、外国人住民のニーズの把握を行い、外国人住民と行政等の間に立って橋渡しをします。

農業委員会委員の紹介

3月8日からの町議会3月定例会で議会の同意を得て、小鹿野町農業委員会委員に就任された皆さんをご紹介します。(敬称略・同意番号順)

- | | |
|-------------|-------------|
| 田嶋敏男 (下小鹿野) | 高橋克予 (両神小森) |
| 吉田恭寛 (小鹿野) | 高岸友行 (小鹿野) |
| 守屋善雄 (般若) | 黒沢裕幸 (下小鹿野) |
| 佐藤恒志 (般若) | 玉川寿々子 (小鹿野) |
| 豊田 均 (長留) | 栗原静男 (飯田) |
| 新井正志 (日尾) | 加藤功一 (両神薄) |
| 町田考子 (両神小森) | |

問合せ◆教育委員会・社会教育課☎75-0063

薬師堂マーケットが開催されました

両神薄の薬師堂では、後北条氏の時代に市が立っていました。江戸時代に市が小鹿野に移ってからも、薬師堂の縁日は「秩父三マチ」として、秩父神社大祭、飯田八幡神社大祭とならぶものと評されていましたが、徐々に賑わいが少なくなってきました。

両神小学校5年生の「総合的な学習の時間」では、「わたしたちが町づくりの主役」をテーマにして、薬師堂の市や縁日の賑わいを再現する薬師堂マーケットを企画し、1月から取り組みをはじめ、3月4日の午後に開催。児童たちは、地元の方々へ企画の説明を行い、協力をいただきながら、薬師堂の清掃や花木での飾りつけ、自分たちで作ったキーホルダーやおみくじ、雑貨などを販売しました。

地元の方だけでなく、明治大学の学生や大人の学校の方々にも協力していただき、マーケットは大盛況。また、イベントの収益金は、文化財保護に当てるため、法養寺薬師堂奉賛会に寄附されました。近年、文化財を地域振興等に活用することが示されていますが、今回のイベントは教育効果を含め、まさに小鹿野町での文化財活用の先進事例になりました。

<告知>

埼玉県立歴史と民俗の博物館(さいたま市大宮区)では、企画展「埼玉美術英名録」が3月19日から5月8日まで開催されます。この展示には、両神薄の小沢口に道場を構える「甲源一刀流」の関係資料も展示されます。



薬師堂の歴史を学ぶ(1/14)



薬師堂現地見学(1/21)

小鹿野用水の取水時間を守りましょう

小鹿野用水地区では、まもなく田植えの時期を迎えます。取水時間を守り、大切な用水を無駄なく、効率よく利用しましょう。

■上流地区(上飯田地区から信濃石暗渠入口まで)

取水時間●偶数日の正午から翌朝の6時まで

■下流地区(信濃石暗渠入口から奈倉まで)

取水時間●奇数日の朝6時から翌日の正午まで

※下流地区は、流量が少なく困っています。取水の際は、田から水があふれ出したり、掛け流しにならないように注

意してください。

刈り払った草を流さないでください

用水路沿いで刈り払った草や木の枝が水路に詰まってトラブルが発生しています。

【刈草が水路に落ちないようにちょっとした工夫を!!】

■刈払機の刃先を用水路から外側に向かって動かす。又は用水路と平行に動かす。

■水際の草を少し残し、刈草は水際から離して置く。

問合せ●両神庁舎・産業振興課☎79-1101

秩父税務署からのお知らせ

消費税インボイス制度説明会のご案内

事業者向けに消費税のインボイス制度説明会を次のとおり開催します。

日時●5月16日(月)、17日(火)、6月9日(木)、10日(金)

全日10:00~11:00

場所●秩父税務署1階・会議室

定員●各回12人(事前登録制)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等により説明会を延期又は中止する場合があります。来場は、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

問合せ●秩父税務署・法人課税部門☎22-4433

集落支援員からのお知らせ

鳥獣被害対策ワンポイントアドバイス

～鳥獣被害につよい地域づくりをめざして～

集落支援員 星 利彦



皆さん、こんにちは。4月に入り、いよいよ野菜作りを始める季節ですね。土づくりなどの準備も大変かと思いますが、鳥獣被害対策はお済みでしょうか?春は動物たちがエサを求め、動きが活発になる季節です。ジャガイモの植え付けを終えている方も多いようですので、イノシシなどによる食害には注意が必要です。被害に遭ってから焦ってネットを張ったり、電気柵を設置している方が多いので、今年は事前に対策をしてみたいかがでしょうか?動物は一度美味しいものを食べると執着しますので、まずは味を覚えさせないことが重要になります。今回は電気柵を設置する際の注意点をイラストにてご紹介いたします。参考までにご覧ください。

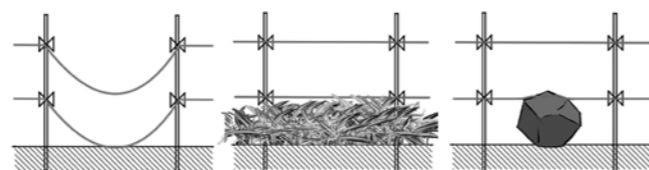
不明な点があればご相談ください。

Facebookでも鳥獣被害対策に関する情報を発信しております。

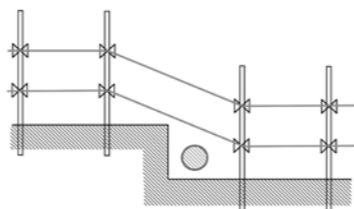
問合せ●両神庁舎・産業振興課☎79-1101



窪地は、電線やポールを追加して隙間を小さくする。



電線がたるんで地面や雑草に接触すると漏電して効果が下がる。



段差があると、隙間が大きくなりやすいので注意!



Facebook 『おがのけもの相談所』

地域おこし協力隊通信 VOL.58



令和3年10月~3月の半年間にわたって実施させていただきました「おがの発大人の学校」【第1期プログラム】が、3/27に実施したアウトプットデーをもって、全て終了となりました。

そして!「おがの発大人の学校」の【第2期プログラム】が、いよいよ、令和4年5月からスタートします!!!

「誰でも」「いつからでも」参加でき、「お互いのワクワクを大事にしながら、学び合える」学び舎として、ますます裾野を広げていく所存です。ぜひ一度、遊びにお出かけください。ご質問も、随時、受け付けております。お気軽にどうぞ。(宇佐川)

おがの発大人の学校 Facebookページはこちら↓



小鹿野高校芸術鑑賞会『尾ノ内沢の龍』公演とトークショーに出演させていただきました。

小鹿野町ご出身で、現在世界でご活躍されているマーシャルアーティスト・村岡友憲さんが脚本・演出をされた、小鹿野町を舞台とした物語。

小鹿野町が抱える人口減少や高齢化といった問題に切り込みながら、自然・動物・人との共存、自然や文化の継承の大切さをメッセージに込めた、素晴らしい作品です。見てくれた方々の、楽しい思い出・夢への挑戦の後押し・町について考えるきっかけなどに、少しでもなれたなら嬉しく思います。(宮本)



両神小学校でデジタルモノづくり体験会をしました。生徒さん考案オリジナルキャラのレーザー刻印やVRゴーグルによる3Dスケッチ体験など。レーザー刻印した板はみんなで糸ノコでカット。(御田)



2月から協力隊として小鹿野町に来ました。金子小百合と申します。養蜂を中心として、蜜源となる花木やハーブの栽培を始めました。ゼロからのチャレンジになりますが、楽しんで過ごしていきたいと思っております。よろしくお祈りします。(金子)



3/4に薬師堂にて、両神小学校5年生によるマーケットが開催されました。明治大学中川ゼミナールもサポートに入中、私は地域の大人6名と出店させていただきました。様々な地域のご協力や子どもたちの創意工夫が見られる素晴らしい取組でした。(本)

秩父市内のパティスリーイシノ様より、丸広百貨店のバレンタイン向けチョコレートに秩父トムジンを使用していただきました。引き続きジン造りを学び、



小鹿野や秩父の材料を使用した美味しいお酒を造れるように精進してまいります。(高山)

地域おこし協力隊

もと なよこ くどう みやもと りほ ささき ひとし
本 奈代子・工藤 エレナ・宮本 莉帆・佐々木 均
もろおけけんいち おんだ まさひろ かけがわ あずみ うさぎわ たくろう
師岡 謙一・御田 正弘・掛川 安純・宇佐川 拓郎
たかやま ようへい かねこ さゆり
高山 陽平・金子小百合



「小鹿野町地域おこし協力隊」の活動はFacebookページでチェック! →

問合せ●両神庁舎・総合政策課☎75-1238

産業振興課☎79-1101

クライミングパーク神台館☎26-7805



寒い時期ならではの味噌づくり。今回は町内の「手前味噌の会」に参加させていただきました。大豆や米を洗い、大豆を麹と混ぜてこねるなど、ひとつひとつ丁寧に手で作りあげていくプロセスを、大豆の甘みや麹の香りを楽しみながら体験させていただきました。樽に入れた大豆が発酵し味噌が出来上がる秋を楽しみにしつつ、今年は畑で大豆を育ててみたいとの気持ちになりました。(掛川)

おがのこども園・おがの保育所 情報

おがのこども園

めざす子ども像(教育・保育目標)

●やる気のある子 ●思いやりのある子 ●よく考える子
令和4年度は3~5歳児88人の子どもたちが、遊びや生活を通し友達や先生といろいろな体験をしながら園生活を楽します。年長児は太鼓(秩父屋台囃子)にも取り組みます。



おがの保育所

児童数38人(0~2歳児)で令和4年度がスタートします。おがの保育所では、家庭的な雰囲気のもとで、健康・安全で情緒の安定した生活や安心して遊べる環境作りをし、家庭や地域の人たちとともに子育てをします。

保育目標
●あかるく元気な子 ●やさしい子 ●よく遊べる子



絵本読み聞かせ事業(おがのこども園・図書館連携) おはなしひろば(毎月1回)

「おがのこども園」を会場に読み聞かせ事業『おはなしひろば』を実施していきます。令和4年度は5月から実施予定です。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。期日●毎月1回(10:00~11:00) ※毎月「広報おがの」にてお知らせします。おがのこども園ホームページにも掲載します。

対象●町内在住の幼児(親子)から小学校低学年 ※新型コロナウイルス感染症等の状況により中止となる場合があります。ご不明な点はお問い合わせください。問合せ●おがのこども園 ☎75-3292 <https://www.town.ogano.lg.jp/kodomoen/>



ほっとママステーション 情報

申込&問合せ ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を縮小又は中止する場合があります。両神庁舎・住民生活課 子育て包括支援室(ほっとママステーション) ☎75-4101

子育てこころの相談(予約制)

子どもの成長とともに、どう対応したらよいかなど子育てで悩んでしまうことはないでしょうか?子育てしている人(父母・祖父母等)を対象とした子育て相談です。お子さん連れでも参加できます。日時●4月18日(月)10:00~12:00 場所●けんこう交流館(旧児童館) ※訪問やオンラインでの相談も可能です。講師●臨床心理士 申込●4月14日(木)までにお申し込みください。

産後ママのストレッチ教室(予約制)

日時●4月20日(水)10:20~12:00 場所●子育て支援センター 内容●肩こり解消ストレッチ、腰のゆがみ引き締め体操の実践、個別相談等 講師●なごみ整体院 あん摩・マッサージ・指圧師 鎌田昌子氏 対象●産後5カ月までの母親 定員●5人 申込●4月15日(金)までにお申し込みください。

母子手帳アプリ「ほっと子育ておがニャプリ」

母子手帳機能のアプリで、町の子育て情報の発信もしています。ご利用ください。



オンライン子育て相談(予約制)

妊娠中・産後・子育て中の人を対象のオンラインによる子育て相談です。助産師や保健師、保育士、管理栄養士との個別相談となります。相談の日程を調整後、メールアドレスに相談日の案内を送信します。詳しい実施方法については、町ホームページをご覧ください。相談日●平日の8:30~17:00 申込●メール又は電話でお申し込みください。 ☎75-4101 メール kosodate@town.ogano.lg.jp



町ホームページ内の「ほっとママステーション」でも情報発信しています!

町ホームページ「ほっとママステーション」パナーにて、子育て情報を掲載しています。新着情報などほっとな情報も掲載しますので、こちらをご覧ください。 <https://www.town.ogano.lg.jp/hotmamakosodatehoukatu/>

ほっとママステーション 子育て情報



子育て支援センター情報

☎75-0550

親子で遊びに来てね。待っています。

応援します! あなたの子育て



開放

日時●毎日 9:00~16:00 場所●赤ちゃんの部屋・ホール・庭 内容●親子で一緒に遊びましょう。部屋のおもちゃで遊んだり、庭の砂場や芝生の上で遊ぶのも楽しいです。危なくないようお互い注意を払って遊びましょう。対象●0歳~3歳のお子さんと保護者



にこにこタイム

日時●毎日 11:30~11:45 16:00~16:15 内容●親子体操、手遊び、大型絵本の読み聞かせ 対象●0歳~3歳のお子さんと保護者

子育て相談(電話・面談・オンライン)

日時●月~金曜日 9:30~16:00 内容●トイトレーニング、しつけ、食事など、子育てに関して気軽に話してみませんか。電話相談 ☎75-0550 相談日●4月20日(水)

発育測定・栄養相談

日時●4月7日(木)10:00~11:10 内容●身長体重を測定します。毎月記録できる計測カードをご用意しています。同室にて離乳食や幼児食の量や調理法、栄養相談もお受けしています。対象●1歳以上のお子さんと保護者



すくすく

日時・内容●10:00~11:30 ①4月8日(金)計測・発育相談(保健師) ②4月15日(金)離乳食相談(管理栄養士) ③4月22日(金)手形足形(保育士)※成長の記念になります。対象●1歳未満のお子さんと保護者

ともだちになろう♡ *予約制

日時●4月12日(火)10:00~11:30 内容●同じ歳のお子さんをお持ちの皆さん。一緒に遊びましょう。初めての人も大歓迎です。対象●令和2年4月~令和3年3月生まれのお子さんと保護者 8組



お内裏様とおひな様に変身「似合うでしょ!」



バッグ型のおひな様を作りました。



ねんねアート「ひなまつり」



赤ちゃんもママと一緒に「はいポーズ」

●小鹿野町子育て支援センター利用対象 小鹿野町にお住まいの人

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、手洗い・手指消毒・マスク着用のご協力を引き続きお願いします。4月の事業も状況により変更となる場合もありますので、ご了承ください。不明な点はお問い合わせください。

お庭で遊ぼう *予約制

【種芋植え】 日時●4月13日(水)10:00~11:30 対象●1歳半~3歳のお子さんと保護者 6組 持ち物●着替え、タオル、ビニール袋、水筒、長靴、軍手 【砂遊び・散策】 日時●4月19日(火)10:00~11:30 対象●0歳~3歳のお子さんと保護者 6組 持ち物●着替え、タオル、ビニール袋、水筒 【夏野菜苗植え】 日時●4月26日(火)10:00~11:30 対象●1歳~3歳のお子さんと保護者 6組 持ち物●着替え、タオル、ビニール袋、水筒 申込●定員になり次第締め切ります。

親子ふれあい遊び

日時●4月14日(木)10:00~11:00 内容●親子体操や親子遊びを紹介します。対象●1歳~3歳のお子さんと保護者

年齢別講座よちよちてくてくじゃんぷ *予約制

日時●4月27日(水)10:00~11:30 対象●1~3歳のお子さんと保護者 8組 持ち物●着替え、タオル、ビニール袋、水筒 申込●開催前々日までにお申し込みください。

こいのぼり作り *予約制

日時●4月28日(木)10:00~11:30 制作①10:00 ②10:50 各5組 対象●0歳~3歳のお子さんと保護者 10組 申込●定員になり次第締め切ります。

楽しいこと いっぱいあるよ!

親子避難訓練:防災頭巾をかぶり手をしっかりとつなぎ、グラウンドの真ん中まで避難できました。



図書館 だより

問合せ ● 町立図書館 ☎79-0150
町立図書館分室 ☎070-1303-4095
(平日13:30～16:30)

4月の
休館日

町立図書館 月曜日(4、11、18、25日) 金曜日(15日)
町立図書館分室 土曜日(2、9、16、23、30日)
日曜日(3、10、17、24日) 祝日(29日)
休校日(15日)



4月23日「子ども読書の日」 4月23日～5月12日 第64回「こどもの読書週間」

4月は子どもの読書に関する記念日があります。4月23日は「子ども読書の日」、4月23日～5月12日までは「こどもの読書週間」です。

「子ども読書の日」は、子どもの読書活動についての関心と理解を深め、積極的に読書活動を行う意欲を高めるために「子どもの読書活動の推進に関する法律」で定められました。

「こどもの読書週間」は、子どもたちにもっと本を！子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、1959年(昭和34年)に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週

間(5月1日～14日)でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて「子ども読書年」である2000年より今の4月23日(世界の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。図書館では、読書週間に次のような展示、イベントを行っています。この機会に、図書館に足を運んでみませんか。

絵本の展示 おやこで見よう！読もう！ 秩父ゆかりの絵本作家特集

図書館所蔵の秩父ゆかりの絵本作家特集です。

「ねぎぼうずのあさたろう」や「くろずみ小太郎旅日記」などの飯野和義さん、「くまくん絵本」「くまたくん絵本」などの大友康夫さん、「つららの妖精 つららんつららん」「こいのたきのぼり」のてる吉さんの作品を展示します。

小鹿野町在住のてる吉さんの作品は、原画の展示も一緒に行います。

この機会に親子で、絵本を読んでみてはいかがですか。見たことある風景が出てくるかもしれません。

展示期間 ● 4月23日(土)～5月22日(日)



「つららの妖精
つららんつららん つららん」
てる吉 作 文芸社 E

子どもの本 お楽しみ袋(おまけつき)

図書館員が選んだ子ども向けの本が、袋に2冊入っています。

どんな本が入っているかは、開けてからの楽しみです。おまけも一緒に入っています。

貸出開始日 ● 4月23日(土)～

なくなり次第終了です。



今年こそチャレンジ！ 調べる学習コンクール作品展示

第1回から第6回までの優秀作品(レプリカ)を展示します。今年、調べる学習にチャレンジしてみようと考えている人は、ぜひご覧ください。

テーマのヒントやまとめ方の参考になること、間違いなしです。

図書館で作成した調べる学習の手引きやまとめ方の見本、情報記録カードも展示します。

展示期間 ● 4月23日(土)～5月22日(日)



本で調べて、答えを探そう！ 図書館クイズラリー

館内にあるクイズにチャレンジしてみませんか。

クイズは、全部で5問。図書館にある本や資料を使って、答えを探してみましょう。回答用紙は、カウンターにあります。参加者全員に、しおりをプレゼント。全問正解者には、すてきな景品もあります。

期間 ● 4月23日(土)～5月15日(日)



ブックスタート(6か月児)・ ブックスチャレンジ (1歳児・2歳児)

絵本を通して、親子がふれあう時間をつくり、読み聞かせの楽しさを知ってもらうためのお手伝いをします。当日は、絵本の紹介と絵本を1冊プレゼントします。

日時 ● 【ブックスタート・ブックスチャレンジ1歳児】4月21日(木)13:30～

【ブックスチャレンジ2歳児】4月28日(木)13:30～

場所 ● けんこう交流館(健診会場) ※健診対象児童のみ



生涯学習コーナー

令和4年度「小鹿野ときめき生活推進大学」受講生募集

小鹿野町に関する様々な分野についての講座を行うことにより、町民の生活に刺激を与え個々の生活をときめかせることを目的として講座を開催します。

場所 ● 小鹿野文化センター

対象 ● 小鹿野ときめき生活推進大学の内容に興味をお持ちの人

定員 ● 40人

費用 ● 無料(教材費等が必要な場合もあります。)

申込&問合せ ● 4月4日(月)～22日(金)までに電話でお申し込みください。

小鹿野文化センター・中央公民館 ☎75-0063

回	日時	内容	講師
1	5/29(日)13:30	「開講式」	
		丹党薄氏と小鹿野氏 「薄館(すすきやかた)と和田の屋敷」	小鹿野町文化財保護審議委員 郷土史研究家 高橋 稔
2	6/26(日)13:30	10年目を迎えたジオパーク秩父 ～大地と深く関わる暮らし～	小鹿野町社会教育委員 吉田健一
3	7/24(日)13:30	パンフレット・絵葉書から見る小鹿野の地域資源	小鹿野町教育委員会社会教育課 肥沼隆弘
4	8/28(日)13:30	小鹿野町役場新庁舎について	小鹿野町まちづくり推進室職員
5	9/25(日)13:30	明治4年英国領事一行の 小鹿野泊矢久峠越え	元立教大学特任教授 高橋喜代治(藤倉出身)
6	10/30(日)13:30	みんなで挑む鳥獣被害につよい地域づくり	小鹿野町集落支援員 星 利彦
7	11/27(日)13:30	ウォーキングのすすめ	小鹿野町教育委員会 学校教育指導員 守屋敏夫
8	12/18(日)13:30	酒造り	ディアレットフィールド醸造所 所長 工藤エレナ
	未定	「閉講式」	

さくら草展示会

町内の愛好家が丹精込めて育てたさくら草です。ぜひ、ご覧ください。

日時 ● 4月29日(祝)～5月5日(祝)9:00～17:00

会場 ● 小鹿野文化センター玄関



筋肉体操教室

日時 ● 4月25日(月)、5月2日(月)、9日(月)、16日(月)

19:00～20:30 全4回

場所 ● 般若の丘・いきいき館

内容 ● 筋肉を鍛える運動を行います。

講師 ● 上野雅也さん(小鹿野町健康運動指導士)

費用 ● なし

定員 ● 10人

申込&問合せ ● 4月11日(月)から受付開始です。電話でお申し込みください。

小鹿野文化センター・中央公民館 ☎75-0063

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、休館日や事業の日程・内容等が変更又は中止となる場合があります。ご了承ください。



…ドクター内田のひとりごと…

新しい出会い

皆様、新年度になりました。いかがお過ごしでしょうか。卒業、旅立ち、別れ、進級、入学、入社、出会いなど、新たな生活を踏み出す人も多いでしょう。もちろん何にも変わらない人もいます。でも新年度ってなにかしら周りの変化を感じますね。病院も新しいスタッフを迎えました。さわやかに運営していきたいと思えます。

さて、この時期いつも言われることがあります。「また担当の先生が変わった」「やっとなれたと思ったのにどうして？」せっかく何でも話せるようになったのにまた新たな関係性を築くのは確かにしんどいものです。こんな私も、医者になって3年目から10年目までの8年間で6回異動しました。患者さんのつらさもわかりますが、異動する側も申し訳ない。ですので今回は医師の異動について説明します。

町立病院は、現在常勤医師6人のうち3人を埼玉県からの派遣という形で受け入れています。自治医大を卒業した医師は、義務年限中は県内の公的医療機関に勤務することになりますが、埼玉県では町立病院以外に秩父市立病院や大滝診療所、名栗診療所、深谷赤十字病院などがその派遣先となり、毎年人事の関係で異動を余儀なくされます。

医師の異動は弊害ばかりではありません。私は高知県でも小鹿野町でも多くの若い優秀な医師と働いてきました。彼らは研修医時代に、大病院で最新の治療を経験し知識をもって地域に派遣されてきます。古い知識で戦っている私にとって、よく勉強している若い先生方に最新の医療知識を教わることは多々ありますし、それは病院にとっても皆さんにとってもいいことです。医療の進歩は早く、私が医者になりたてのころには常識だと思われていた治療が

実は間違っていたとか、やってはいけない治療だと思われていたことが今では標準的治療になっている、なんてことも多いのです。医療知識は常に更新される必要があります。

また、医師が異動しても新たな医師が派遣されるという現行のシステムはとても重要です。町や病院が独自で医師を見つけてくることは大変な労力です。実は、皆さんが安心して医療が受けられているのは、医師の頭数がそろっているからなのです。

さらには、町立病院を経験した医師が秩父市立病院や深谷赤十字病院で働いていることは、患者さんを紹介する際、こちらの状況をよく理解してくれてとてもありがたいことです。知った顔の先生が紹介先の病院にいる事は、皆さんにとっても心強いでしょう。

人との出逢いは、ベストタイミングで訪れる

(中村文昭:実業家、講演家)

人と出会ったおかげで、自分とも出会えた

(谷川俊太郎:詩人、絵本作家、脚本家)

私と仲良しのしょうじさんは、いつもプラス思考で、新しいことにも新しい出会いにも前向きです。「いろいろ出会えてえいやん。ダメやったら変わったらいがよ」「まわり道と思ってもそこに答えがある時があるよ」

新年度、あちこちの場面で新たな出会いに期待して見るのもいかがですか？

院長 内田 望

思いつくまま 60
気のむくまま

医師4名が交代しました

4月より内科医の津野桃里先生、曾根健太先生が他院へ赴任し、新たに内科医の小島巧実先生、柘村亮太先生が着任しました。

外来婦人科では小笠原仁子先生から新崎雅乃先生、山口翔吾先生から黒崎亮先生へ変更となりました。

休日急患当番医

休日急患対応

まずは休日診療所又は在宅当番医療機関を受診してください。

期日	秩父郡市医師会 休日診療所(熊本町) 診療時間/9:00~18:00	期日	在宅当番医療機関 診療時間/9:00~18:00	期日	診療時間/8:30~翌日の8:30
4月3日	医師会休日診療所 (内・小) 熊本町 ☎23-8561	4月3日	水野医院(内) 山田 ☎22-3315	4月3日	秩父市立病院 桜木町 ☎23-0611
10日		10日	小鹿野中央病院(内) 小鹿野町 ☎75-2332	10日	皆野病院 皆野町 ☎62-6300
17日		17日	荒船医院(内・外) 横瀬町 ☎24-0160	17日	
24日		24日	小鹿野中央病院(内) 小鹿野町 ☎75-2332	24日	秩父市立病院 桜木町 ☎23-0611
29日		29日	石塚クリニック(内・呼) 大野原 ☎22-6122	29日	

※医療機関の都合で変更になることがあります。消防署西分署(☎72-0119)でご確認ください。
※平日、休日の救急医療体制については、秩父郡市医師会ホームページでもご確認できます。

救急告示医療機関

重症救急患者優先のため、軽症と思われる場合にはお待ちいただくことがあります。

平日夜間救急対応

曜日	医療機関	電話
月	皆野病院	☎62-6300
水	秩父病院	☎22-3022
火・木・金	秩父市立病院	☎23-0611
4月21日(木)	皆野病院	☎62-6300

※必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

土曜夜間救急対応

期日	医療機関	電話
4月2日・16日・30日	皆野病院	☎62-6300
9日・23日	秩父市立病院	☎23-0611

※必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

平日夜間小児初期救急対応

曜日	医療機関	電話
月	あらいクリニック	☎25-2711
水	秩父病院	☎22-3022
火・木・金	秩父市立病院	☎23-0611
4月21日(木)	近藤医院	☎22-0043

診療時間/19:30~22:00(祝日を除く)

※必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

埼玉県救急電話相談(24時間 365日対応)

- NTTプッシュ回線、ひかり電話、携帯電話の場合
☎#7119(シャープ7119番)
- ダイヤル回線、IP電話、PHSの場合
☎048-824-4199

小鹿野町いつでも健康相談

心と体の様々な相談に24時間体制で医師や専門スタッフがお答えします。

☎0120-554-245

※小鹿野町民のみ利用できます。

埼玉県精神科救急情報センター

夜間・休日において、精神疾患を有する人や、そのご家族などからの緊急的な精神医療相談を電話にて受け付けています。

☎048-723-8699

受付 平日(月~金)/17:00~翌日8:30 土・日・祝日/8:30~翌日8:30

発熱したとき、どうしよう？

①かかりつけ医がいる人

かかりつけ医に電話で相談

※医師の判断により別の医療機関を紹介される場合もあります。

②かかりつけ医がいない人

お近くの医療機関又は埼玉県ホームページに掲載されている「埼玉県指定診療・検査医療機関」検索システムで、近隣の医療機関を探して電話で相談



※「埼玉県指定診療・検査医療機関」とは、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療・検査を行うことができる医療機関です。埼玉県が医療機関を指定しホームページで公表しています。ホームページが見られない人は【埼玉県受診・相談センター】☎048-762-8026 FAX048-816-5801へご連絡ください。

問合せ●秩父郡市医師会☎22-0570

秩父保健所☎22-3824

保健福祉センター・保健課☎75-0135

外来からのお知らせ

休診

4月5日(火) 婦人科 小笠原Dr.
4月12日(火) 耳鼻咽喉科 荒木Dr.
4月29日(祝) 休診日

最新の休診情報は、町立病院のホームページ「診療日カレンダー」でお知らせしています。
※休日急患当番医は次ページをご覧ください。

発熱外来

発熱や咳など呼吸器症状等のある人は、午後2時から4時までの間、発熱外来で対応します。必ず、事前にお電話(☎75-2332)いただき受診方法をご確認ください。

〈お子さんをお持ちの人へ〉

小児については、小児科医による診察が望ましく、かかりつけ小児医療機関や埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター☎0570-783-770(24時間対応)に電話などでご相談ください。

保健課 健康増進・地域包括担当 ☎75-0135 FAX75-4710
※問合せの表記がない記事はこちらが連絡先です。

特集

がん検診を受けましょう

がんは小鹿野町の死因の1位であり、町の死亡者のうち約4人に1人、年間で約50人ががんで亡くなっています。(平成30年度)がんは初期段階では症状がないことが多いのが特徴です。早期発見・早期治療により生存率が高まるため、定期的ながん検診を受けることが大切です。

新型コロナウイルス感染症の不安から検診を控えることは、がんの早期発見の機会を逃してしまう可能性があります。がん検診会場は必要な感染症予防対策を行っています。特に自覚症状がある人は検診を待たずに医療機関を受診しましょう。

がん検診の検査項目及び対象者

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査 又は胃内視鏡検査のどちらか	35歳以上	年に1回
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の 細胞診及び内診	20歳以上	
肺がん検診	問診、胸部エックス線検査 及び喀痰検診	35歳以上	
乳がん検診	問診及び乳房エックス線検査	20歳以上	
大腸がん検診	便潜血検査	35歳以上	

※受け方や費用については、3月に毎戸配布したがん検診のお知らせをご覧ください。

お知らせ

保健課が主催する、健診や教室、講演会等は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、参加人数を制限、時間を短縮して実施します。マスク着用でご参加ください。また、当日は入口で体調確認や検温を実施しています。なお、感染拡大状況によっては、中止になる場合があります。

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に係る県と町の連携事業

町では、埼玉県から個人情報の提供を受けた新型コロナウイルス感染症の自宅療養者が安心して療養できるように、パルスオキシメーター(血中酸素飽和度測定

器)の貸与や希望者には食糧配付等の生活支援を行っています。詳細は町ホームページ又は、保健課へお問い合わせください。

新型コロナウイルスワクチン接種のご案内

新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)は、2回目のワクチン接種をした18歳以上の人で、2回目接種日から6カ月以上経過した日より接種が可能となります。12歳～17歳の人でも4月からの予定で準備中です。

なお、1、2回目接種も継続して接種が可能で、ご希望の人は予約をお願いします。詳細は、保健課へお問い合わせください。

新型コロナウイルスワクチンに関する副反応等について、下記で相談に応じます

埼玉県新型コロナワクチン
専門相談窓口
0570-033-226(24時間対応)



日本脳炎予防接種

令和3年度はワクチン不足のために4回接種のうち、1期の2回接種(1回目及び2回目)の人を優先しましたが、令和4年度からは全接種対象者の接種が可能となります。また、令和3年度に接種をお待ちいただいていた1期

追加及び2期の接種対象者も令和4年度での接種が可能となります。対象者には個別通知をします。ご不明な点は保健課へお問い合わせください。

高齢者肺炎球菌ワクチン～肺炎球菌による肺炎を予防しましょう～

接種対象者●①②のどちらかに該当し、過去に1度も接種したことがない人

①4月2日～令和5年4月1日の間に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人

②60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能低下により自己身の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する人及びヒト免疫不全ウイルスの免疫機能低下により日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

接種期間●4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

費用●1,500円

申込●【①のうち70歳以降又は②に該当する人】事前に保健課に申し込みが必要です。

【①のうち65歳の人】申し込みは不要です。(予診票を郵送します。)

その他●町では、①②に該当しない70歳以上の人の任意接種制度もあります。詳細は保健課へお問い合わせください。

いきいきおがの健康ポイントのお知らせ

『いきいきおがの健康マイレージ』の名称を『いきいきおがの健康ポイント』に変更しました。

いきいきおがの健康ポイントは、特定健診(人間ドック、職場健診も含む)やがん検診を受け、さらに健康づくりに取り組むと点数が貯まります。カードは1人1枚で一定の点数が貯まると賞品と交換ができます。ぜひご参加ください。

実施期間●4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

対象●20歳以上の町民

カードの配布●保健課窓口、各健康教室で配付します。

郷土料理伝承ボランティア募集

郷土料理を自分たちで学び、それを基に現代の健康問題を考慮した新たな郷土料理を考えます。現在5人のボランティアがいて、勉強会の他、若い親子に郷土料理を伝える活動もしています。一緒に楽しく活動してみませんか?ぜひご参加ください。

【第1回勉強会】※勉強会は毎月1回を計画しています。

日時●4月25日(月)10:00～11:30

場所●両神ふるさと総合会館2階・視聴覚室

内容●町の郷土料理を調べ、新しい郷土料理を考えます。

定員●10人 持ち物●筆記用具

申込●前日までにお申し込みください。

乳児健診

開催日●4月21日(木)

場所●けんこう交流館(旧児童館)

該当児●[3か月児]令和3年12月、令和4年1月生まれ

[6か月児]令和3年9月、10月生まれ

[12か月児]令和3年3月、4月生まれ

持ち物●母子手帳、健康診査票、体調チェック問診票、バスタオル

1歳6か月・2歳児健診

開催日●4月28日(木)

場所●けんこう交流館(旧児童館)

該当児●[1歳6か月児]令和2年10月生まれ

[2歳児]令和2年4月生まれ

持ち物●母子手帳、健康診査票、体調チェック問診票、バスタオル

オレンジカフェ「笑顔」

認知症の人や家族が気軽に出かけられ、地域の皆さんとの交流を深める場です。

日時●4月12日(火)13:30～14:30

場所●長寿ハウス

申込●初めて参加を希望する人は、保健課へご連絡ください。

※飲食を提供しないので、水分補給のため各自飲み物をご持参ください。

認知症予防教室

認知症予防を目的とした月1回(全12回)の教室です。月毎に内容を変えて、運動や音楽を取り入れた楽しい予防教室になっています。ぜひご参加ください。

日時●4月19日(火)13:30～14:30

場所●文化センター・大会議室

対象●65歳以上で、認知症予防に取り組みたい人

内容●第1回となる4月はオリエンテーションを行います。軽い運動を行うので、水分補給のため各自飲み物をご持参ください。

定員●30人(定員になり次第締め切ります。)

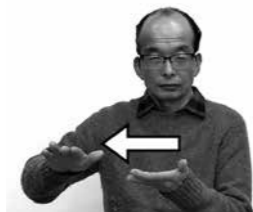
申込●4月15日(金)までにお申し込みください。

簡単な手話を覚えましょう【第42回】

きれい



左手掌を右手掌で撫でながら



右方へ動かします。

桜



両手掌を向かい合わせ手首を軸にひねります。



左から右へ位置を変えながら2~3回繰り返します。

スマートフォンやパソコンで、下記のURLを入力するか二次元バーコードを読み取ると、手話を動画でご覧いただけます。(協力 ちちぶ広域聴覚障害者協会)

【きれい】
<https://shuwa-chichibu.sakura.ne.jp/video/krei.php>
 【桜】
<https://shuwa-chichibu.sakura.ne.jp/video/skr.php>



祝悼

お悔やみ申し上げます

《2月中の同意書届出・敬称略》

- | | | | |
|-----|------------|------|--|
| 1月 | | | |
| 22日 | 高田 憲造(76) | 小鹿野 | |
| 31日 | 栗原 登(87) | 飯田 | |
| 31日 | 邊見 吉男(84) | 下小鹿野 | |
| 2月 | | | |
| 2日 | 山崎 万亀男(76) | 三山 | |
| 10日 | 高橋 吾作(88) | 小鹿野 | |
| 12日 | 濱田 馬之(92) | 下小鹿野 | |
| 13日 | 菅野 良(81) | 小鹿野 | |
| 16日 | 八宮 タキエ(83) | 三山 | |
| 19日 | 高橋 淳一(60) | 小鹿野 | |
| 21日 | 宮原 千代子(87) | 下小鹿野 | |

※ご家族の同意をいただいた人のみ掲載しています。(同意書届出順)

文芸の窓

小鹿野ひこばえ句会

冬日和はいつでも同じ場所
腕まくり二人で仕込む寒の味噌
風花や風が教へる風の道
狭まりし行動範囲小春の日
打てば鳴る心が欲しい年の豆
寒明けて隣人の声透き通る
願ふことみなそれぞれや辛夷の芽
水温むかな書の筆のなめらかに

清水 知子
木村 良子
山口 啓子
浅香カヲル
富田ケサ子
齋藤 みち
石川ヨシ子
原島 勝子

足、腰の衰え感じ参加する
地区の人等と筋力体操
寒風の晴れたる空に濃き淡き
斑かな雲見惚れて立てり
風吹くと庭の棕櫚の葉ピロピロと
ビブラートつけ合唱しあう
古希ちかい点字の本を作る司書
街なかにかう姿まぶしい
和の名を篝火花と知る朝
ひと日灯せとそつと水遣る

浅見満美子
根岸恵美子
山中 秀子
稲葉 文夫
清水すみ子

おがのフォトニュース



両神学童保育室移設 R4. 3. 1



両神学童保育室
移設 3/1
旧両神保育所へ
移設しました。



我が家の天使



そとへ散歩に行くこと、
うたを聴くことが好き。
たくさん食べて遊ぼうね。

長留
黒沢翔平さん・すみれさん
奏太(そうた)くん

祝 百歳
おめでとうございます



豊田秋子さん(下小鹿野) 大正11年2月27日生



薬師堂マーケット
3/4



「上郷花の会」による
植樹活動 3/13



情報版

※掲載しているイベント等について、今後、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催が延期又は中止される場合もありますので、それぞれの問い合わせ先にご確認ください。

イベント

みどりの村イベント

- ウマとのふれあいコーナー
日時 4月10日(日)10:00~15:00
場所 みどりの村 子供の広場
費用 乗馬体験1人500円
※申込不要
- みどりの村春の山歩き
(山菜が見つかったらいいツアー)
日時 4月24日(日)9:00~12:00
場所 みどりの村 若者センター
費用 500円
定員 10人(抽選)
締切 4月8日(金)必着
申込&問合 往復はがきにて参加イベント名、参加者全員の住所、氏名、連絡先と年齢を明記のうえ、応募してください。
みどりの村管理事務所
〒368-0101 小鹿野町下小鹿町27
☎75-3441

彩の国ふれあいの森のイベント

- 奥秩父巨木探訪(ミズナラ編)
日時 5月1日(日)9:00~15:30
内容 中津川まるごとガイドの案内により、彩の国ふれあいの森内の学習の森「タツマの尾根」にあるミズナラの巨木を目指し登山します。(周遊コース約4km)
対象 高校生以上(満16歳以上)
費用 1,500円/人(保険料込み、木製キーホルダープレゼント)
定員 10人(申込順)
締切 4月24日(日)
- 彩の国ふれあいの森「新緑まつり」
日時 5月4日(祝)10:00~15:00
内容 シイタケの駒打ち、丸太切り、木工工作などの体験のほか、埼玉県森林

- 科学館で製作している手作り木工品の販売など。
- 費用** 無料(一部体験等は有料)
※事前申込不要
- 南天山登山と滝を楽しむ
日時 5月5日(祝)9:00~15:30
内容 中津川まるごとガイドの案内により、奥秩父でも人気がある南天山を目指し登山します。(片道約3km)
対象 高校生以上(満16歳以上)
費用 1,500円/人(保険料込み、木製キーホルダープレゼント)
定員 10人(申込順)
締切 4月28日(木)
 - すかり(背負い編み袋)作り
日時 5月22日(日)10:00~16:00
内容 中津川まるごとガイドの指導により、昔山仕事などの時に、弁当や飲み物などを入れて持ち歩くのに重宝された背負い編み袋(現代のナップザック)をシュロ縄で製作します。
対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
費用 1,500円/人
定員 10人(申込順)
締切 5月15日(日)
申込&問合 電話でお申し込みください。このほかのイベントはホームページをご覧ください。
彩の国ふれあいの森 埼玉県森林科学館☎56-0026

埼玉県民の森のイベント

- シイタケを育ててみよう
日時 4月10日(日)10:00~12:00
内容 原木シイタケの種ごま打ち体験です。種ごまを打ったシイタケほだ木は持ち帰ってシイタケ栽培を体験できます。
対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定員 15人(申込順)
費用 1,000円
締切 4月6日(水)
- バードウォッチング
日時 ①4月16日(土)②5月7日(土) 両日とも10:00~14:00
内容 県民の森を散策し野鳥を観察します。昼食後はバードコールを作り

- ます。バードコールは小鳥の鳴き声そっくりの音がします。双眼鏡を持っている人は持参してください。
- 対象** 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定員 各日15人(申込順)
費用 500円
締切 ①4月13日(水) ②5月2日(月)
 - 春の自然観察会(山野草など)
日時 5月3日(祝)10:00~14:00
内容 県民の森を森林インストラクターの案内で散策し山野草などを観察します。
対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定員 30人(申込順)
費用 500円
締切 4月27日(水)
申込&問合 電話でお申し込みください。このほかのイベントはホームページをご覧ください。
埼玉県民の森☎23-8340

募集

自衛官募集

- 一般幹部候補生
試験期日 4月23日(土)、24日(日)
2次試験あり、飛行要員のみ3次試験あり
受付締切 4月14日(木)
応募資格 大卒程度試験 26歳未満の大卒(見込含む)
院卒者試験 28歳未満の修士課程修了者等(見込含む)
- 歯科・薬剤科幹部候補生
試験期日 4月23日(土)
2次試験あり
受付締切 4月14日(木)
応募資格 歯科 30歳未満の専門大卒(見込含む)
薬剤科 28歳未満の専門大卒(見込含む)
- 一般曹候補生
試験期日 5月20日(金)~29日(日)の間のいずれか1日 2次試験あり
受付締切 5月10日(火)
応募資格 18歳以上33歳未満の男

- 女(32歳一部条件あり)
- 自衛官候補生(任期制自衛官)
受付期間 年間を通じて行っています。
募集資格 18歳以上33歳未満の男女(32歳一部条件あり)
※受付・試験期日等に変更になる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。
問合 自衛隊秩父地域事務所
☎22-6157

熊谷高等技術専門学校秩父分校 技能講習受講生募集

- Word&Excel
日時 6月4日(土)、11日(土) 9:00~16:00
費用 受講料2,000円、テキスト代2,200円
- 介護支援専門員試験準備講習(介護支援分野)
日時 6月25日(土)、7月2日(土)、9日(土)9:00~16:00
費用 受講料3,000円、テキスト代3,080円
申込&問合 5月1日(日)~10日(火)までに往復はがき又はホームページでお申し込みください。
熊谷高等技術専門学校秩父分校
☎22-1948

令和5年歌会始のお題及び詠進について

お題 「友」
※歌に詠む場合は「友人」「学友」のような熟語にしても差し支えありません。
期間 9月30日(金)まで
提出先 「〒100-8111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入して差し支えありません。
※詠進要領等詳細については宮内庁ホームページをご確認ください。
<https://www.kunaicho.go.jp/>



案内

ふれあいプール・ホットからのお知らせ



ふれあいプール・ホット(皆野町勤労福祉センター)では、秩父市・小鹿野町・横瀬町・皆野町の公認キャラクターをプリントした限定トートバックを半年券か年間券を購入した人にプレゼントしています。ぜひ、これを機会に、皆さんも温水プールで水中運動を始めてみませんか。
問合 ふれあいプール・ホット
☎62-5330(13:00~20:00)
※休館日の月曜日を除く

求人企業合同説明会 ~県内企業多数参加予定です 採用担当者と直接話してみよう~

日時 4月26日(火)13:00~16:00 (受付12:00~15:30)
場所 大宮ソニックシティビル・市民ホール(予約不要、入退場自由)
対象 令和5年3月大学・短大・専門学校卒業予定者(既卒3年以内含む)
その他 求人企業情報を来場者全員に配布。履歴書を複数枚お持ちください。(当日会場でコピー可)参加企業は開催2週間前より雇用対策協議会ホームページに掲載予定。
問合 埼玉県雇用対策協議会
☎048-647-4185

県北総合相談センター 出張法律相談会

日時・会場 4月19日(火) 13:30~16:30
寄居町中央公民館
※5月以降も開催予定ですが、詳細等は予約時にご確認ください。
相談方法 面談相談(1組1時間)
※要予約
予約方法 総合相談センターで電話予約(☎048-838-7472)を受け付けます。
相談内容 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など
費用 無料
問合 埼玉司法書士会事務局
☎048-863-7861

遺言の日無料電話法律相談会

埼玉県弁護士会では、遺言の日を記念して、弁護士が無料で遺言及び相続に関する法律相談に応じます。
日時 4月16日(土)13:00~16:00
※受付は15:30まで
相談方法 電話相談
☎048-861-0200(相談日のみ通話可能)
※通話料については相談者の負担となります。
問合 埼玉弁護士会法律相談センター☎048-710-5666

